

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」岡山円山校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		児童が集中できるようパテーションで区切る。 ・運動は広いスペースで安全を確保しています。	指導訓練室以外の部屋での職員の目が届くように構造化を行っています。
	②	職員の配置数は適切である	4		フィードバック中も来客やお子様に対応できる職員を1人配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2	階段は必ず職員や保護者様と一緒に行動するように伝えていきます。	階段の昇降の安全と玄関の戸の開け閉めの際には十分注意していただきますよう声を掛けさせて頂いています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎朝の掃除と毎時間の消毒・換気を感染対策として行っています。	活動によって療育室の使い方を変更し、安全に活動できるよう配慮しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		毎日のミーティングや個別支援計画作成に関しては職員で会議を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		集計後に職員でミーティングを行い、業務改善が必要な点について共有認識を持つようになっています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	2	評価結果は、教室内に設置し、また、ホームページ上にも掲載しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	教室内と市内の「きらり」にて行っている。	今後は、発達支援研究所などを活用し、よりよい療育を展開していけるようにしていきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		感染症、虐待、身体拘束、虐待防止委員会、発達支援研究所、ブロック内の研修委員会より、月1回以上の研修を受講している。	引き続き、研修を受講しながら研鑽を積んでいきます。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		円城寺やNCプログラムの使用と保護者様からの話を踏まえながら行っています。	今後もアセスメントツールを活用しながら保護者様のご意見や関係機関との連携を適時行っています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	円城寺やNCプログラムを使用しています。	今後も継続して行っています。

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	1	児童発達支援ガイドラインに沿って、お子様の状況を把握し、支援内容を設定しています。	事業所内での療育だけではなく、お子様をとりまく家族や地域にも目を向けた個別支援計画の作成に支援方法の研修、園訪問などから模索しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		個別支援計画のないように基づいた支援を行っています。	個別支援計画の見直しについて、柔軟に作成、変更ができるようにしていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2	職員同士で相談しあったり、日々振り返りの時間を設け、情報共有をしています。	今後も担当指導員のみでプログラムを作成するのではなく、事例検討など取り組み、職員全員で考えていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		お子様の特性や興味・関心に合わせて効果的に楽しく取り組めるよう、支援内容の工夫を行っています。	今後もお子様が楽しく学べるよう臨機応変、柔軟にプログラムを立案していきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	4		イベント的ですが、小集団活動の取り組みも行わせていただいています。	大勢のお子様に小集団活動に参加して頂けるよう、検討していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		支援前後に職員間で必要な情報を共有しています。担当変更をして支援を行う際には、その都度情報共有をしています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	毎日のミーティング時に、前日の支援の振り返りを行い、職員間で情報共有しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		記録は客観的に記入し、見直すことでお子様の成長や環境の変化に合わせて、支援内容や方法を検討しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		最長でも6か月以内にモニタリングを行い、個別支援計画の更新を行っています。	
	関係機関や保護者と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		児発管と担当指導員が中心に参加しています。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		連携が必要な際には、積極的に情報交換を行っています。	
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	3	医療ケアの必要なお子様は在籍しておりません。	医療ケア時の知識の勉強と利用希望の方がおられましたら積極的に受け入れていきたいと思っています。

の 連 携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	1	医療ケアの必要なお子様は在籍しておりません。	医療ケア時の知識の勉強と利用希望の方がおられましたら積極的に受け入れていきたいと思いをします。
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者様を通して幼稚園や保育園との情報共有を行っています。	今後も積極的に行っていきたいと思いをします。
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	保護者様のニーズがあれば就学する小学校に訪問し、事前に情報共有していきます。	就学に向けて保護者様やお子様様の不安が軽減できるよう移行支援の検討もしていきたいと思いをします。
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		ご要望に応じて他機関との連携や地域の研修にも参加し助言をいただいています。	今後も地域とのかかわりや研修にも積極的に参加していきます。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	連携として訪問はさせて頂いていますが、活動の機会はない状況です。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4		こども支援部会には積極的に参加させていただいています。	今後は指導員の方にも積極的に参加して頂き、必要な情報収集や地域連携を行っていきます。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		毎回、フィードバック時に伺うようにしています。	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1	フィードバック時に家庭でもできることなどをお伝えしている。ペア・トレとしては行っていません。	ペア・トレ実施に向けて職員の知識や技術の向上を行っていきます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に説明させていただいています。教室内にも掲示しています。	
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		個別支援計画の作成・更新時には、内容説明を行い、同意いただけた場合に署名を頂いております。	今後も、お子様の発達段階を重視した個別支援計画の作成に努めさせていただきます。
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		フィードバック時や事業所内相談として希望があればすぐに対応させていただいています。	定期的に事業所内相談を設けさせて頂き、お話ができるようにしていきます。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		きらカフェや小集団での談話の会の開催を行わせて頂いております。	今後は、大勢の方に参加していただきやすいよう、回数を増やしていきたいと思いをします。
	㉜	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		事業所内に受付者・解決責任者を選任し、苦情受付体制を整え、専用窓口を設置しています。頂きました苦情につきましては、社内フォローを定め、迅速かつ適切に対応しています。	保護者様への周知は、個人情報等に配慮し、配布物や口頭でお知らせさせていただきます。

	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		ホームページやブログ更新、インスタ等で配信を行っています。	「きらり」通信として、皆様に分かりやすい形での配信も検討していきます。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	4		鍵付き書庫やパスワードの設定等、書類やデータの管理は適切な対応を行っています。	PC内のデータ、個人ファイルなど、共有スペースでの配慮を怠らないようにしていきます。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		一人ひとりに合わせてコミュニケーションツールを作成し使用しています。	ICT や視覚教材の活用も取り組んでいけるようにします。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4		無料相談会・ふれあいスペースを毎月開催し、参加していただいています。	来年度は、多くの方が参加しやすい曜日や時間帯の再検討をしていきたいと思っております。
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		各種マニュアルを作成し、玄関のファイルの中に設置しています。	
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		月1回の実施とご利用者様に参加していただく防災訓練を年2回行っています。	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		面談時に聞き取りを行っています。	必要に応じて保護者様に確認を行わせて頂いております。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		現在、該当する利用児は在籍していません。	飲食物の提供や手に触れるものに対しては、その都度確認させていただきます。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		報告書を作成し、職員間で回覧し共有しています。また、会社内でも共有しています。	他事業所の事例も共有し、事故の未然防止に努めています。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		マニュアルを作成し、年1回の全体研修と毎月研修を行っています。	
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		契約時に必要のある方については説明をさせて頂いています。	不安のある場合は、保護者様の同席をお願いしています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山円山校

保護者等数（児童数）：28名 回収数：19 割合：70%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17			2		適切に配置させていただいています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	2			この中で挨拶をして始まり過ごすと思われるような仕切られた空間となっている。	階段がありますので、職員や保護者様と一緒に昇降していただきますよう声を掛けさせていただいています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18				よく掃除されていて、トイレもきれい。	毎朝、清掃と毎時間ごとの消毒を行っています。活動によって療育室の使い方を変更させていただいています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17			2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18			1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1			その時々での困り事にも合わせた内容にして下さっている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	1	9	なくて大丈夫です。	地域での交流は時間的にも難しいため、岡山5校舎内での小集団活動のイベントを行い交流しています。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17			2		

明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	5	3	色々企画があり、とても勉強になります。家で子どもと接する時にできる工夫等の説明してもらっている。	支援後のフィードバック時に、必要に応じて相談支援をさせて頂いております。ご要望がある方は、別途面談時間を設けさせていただいています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19			家や幼稚園の事も細かく気を配ってくださる。	今後も保護者様と話をする機会を設け、お子様について共通理解ができるようしていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3	3	困ったときは相談させてもらっている。	個別支援計画更新の際には必ず話をする機会を確保させていただき、また、その都度声を掛けさせていただいています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	4	5		きらカフェや小集団の話し合いの場を設けさせていただいています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17	1	1	幼稚園訪問を依頼したら迅速に段取り、報告して頂き、ありがたかった。	面談時や年度変わりの際にもアセスメントとして聞き取りを継続して行っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	3	4		HP やブログ、インスタのQR コードを作成し、校舎内等に設置させていただいています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18		1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	1	1		各種マニュアルを作成し、玄関に設置しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	2		毎月の避難訓練と利用児も参加してもらって避難訓練を今後も行っていきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1		まだお試しを一度しただけの段階ですが、終わった後「〇〇したよ。〇〇もしたよ。」と教えてくれてその目がキラキラしていて楽しかったんだと伝わりました。いつもとても楽しみにしています。ありがとうございます。いつもきらりに行けることを楽しみにしています。	引き続き職員一同、お子様・保護者様が通いやすい環境づくりへの配慮を行います。

						子どもの興味、発達に合わせた内容で楽しそうにしている。	
㊸	事業所の支援に満足しているか	19				個別ならではの良さで、子どもが成長したと感ずるので満足している。	今後も利用児が楽しみながら成長する姿やその過程・様子を保護者様に丁寧に伝えていきたいと思ひます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。